校訓

竹富町立 船浦中学校

～ Funaura Junior High School ～

〒907-1541 沖縄県八重山郡竹富町字上原870番地
TEL 0980-85-6554 FAX 0980-85-6010
MAIL funaura.school.main@town-taketomi-Okinawa.com

船浦中学校は「働き方改革」に力を入れています。職員みんなで合意形成を図ながら働きやすい環境づくりを推進しております。
←学校の様子等はホームページにも掲載しておりますので、ぜひ御確認ください。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしております♪

船浦中学校職員一同より

学校経営方針 ～成長する個人・組織～

1 理念

職員一人ひとりの幸せ

～ ワーク・ライフ・バランスの充実♪～

職員の幸せが、子供の幸せとなり、保護者、地域の幸せにつながる。

2 めざす子供の姿（＝最上位目標 ）

「自ら考え、判断し、言動できる人」の育成

～ 自分らしく あなたらしく ～

3 信条

「子供の成長」を信じる

人間は期待された通りの成果を出す傾向がある。（ピグマリオン効果）
「子供は皆、きっと立派な大人になる」と信じる。

4 行動指針

先ずは我たち大人が手本を示していきましょう♪

- (1)みとめ合います 【自己存在感の感受】
- (2)みんなとします 【共感的な人間関係の育成】
- (3)自分がします 【自己決定の場の提供】
- (4)互いを尊重します 【安心・安全な風土の醸成】

5 キーワード

○成長（アップデート） ○学年を超えたチーム ○価値語（ことば）

竹富町立 船浦中学校では 午前５時間制 を導入する予定です♪

文部科学省・沖縄県教育委員会・竹富町教育委員会では、各学校の創意あふれる魅力ある学校づくりを推進しております。その取り組みの１つとして「午前５時間制」があります。これは2002年に東京都目黒区立の小学校から始まり、現在では全国の小・中学校で実施する学校が増えております。

「午前５時間制」は、一単位時間を45分間（小学校は40分間）とし、午前中に集中して学習することを通して学力の定着を図り、午後にゆとりの時間を生み出し、各学校の実態に合わせて活用することを特徴としています。また、教職員の「働き方改革」にもつながる取り組みの１つでもあります。

午前５時間制の魅力ある学校づくり

学びの午前

登校・朝ボ 読書・自学	7:30-8:00
朝の会	8:00-8:10
１校時	8:15-9:00
２校時	9:10-9:55
３校時	10:05-10:50
４校時	11:00-11:45
５校時	11:55-12:40
給食	12:40-13:25
昼休み	13:25-13:50
６校時	13:50-14:35
教科等横断的な学習の時間	14:45-15:15
清掃・帰りの会	15:15-15:35
下校・部活	15:35-18:00

活動の午後

●生活習慣の確立
「午前５時間制」は、早寝・早起き・朝ご飯の習慣化の向上が確認されています。給食の時間が少し遅くなることを考慮し、生徒には朝ご飯をしっかり食べるよう助言します。

●授業時数と授業コマ数の確保
午前中に５単位時間分の授業を行うため授業時数の確保につながります。
週時程を変更することなく、授業時数増の学習指導要領に対応できます。

集中力の高い午前中に行う５単位時間の授業

●長時間学習の活用
６校時と教科横断の時間を続けた長時間学習を活用し、実験を行って結果を考察・発表するなど、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業を行います。思考力・判断力・表現力等の育成に効果的です。

●短時間学習の活用
教科横断的な活動（学びの振り返り）として、「わからなかったこと」を「わかるようにする」ための時間として設定します。

学習の質を高める「長時間学習」

基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る「短時間学習」

生み出した放課後の「ゆとり時間」

生徒

①個別指導の充実
授業で分からなかったところや苦手な学習を先生に個別に教えてもらったり学校生活等について先生と話をすることもできます。

②自由時間の拡大
学校行事等が多い中、生徒たちに自由な時間も確保することができます。

③生活リズムの確立
年間を通して18:00に下校時間を設定することで生活リズムも整います。

教員

●教材研究等の充実
・教員同士が話し合い、生徒にとって楽しい・分かる・参加する授業等の工夫もできます。
・ワークライフバランスの意識が高まり、プライベートも充実します。
・教職員における「働き方改革」の推進を図ることができます。

最上位目標 「自ら考え、判断し、言動できる人」の育成